



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファステップス

コード番号 2338 URL <http://www.fasteps.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 川嶋 誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 村山 雅経

TEL 03-5360-8998

四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	4,324	△0.5	11	△88.6	29	△70.9	34	3.4
25年2月期第3四半期	4,347	61.6	96	—	101	—	33	—

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 46百万円 (△26.9%) 25年2月期第3四半期 63百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	12.30	—
25年2月期第3四半期	11.89	—

当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	3,626	1,694	30.8
25年2月期	3,208	1,664	33.9

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 1,115百万円 25年2月期 1,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	1.8	80	△43.3	100	△34.7	90	16.4	31.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期3Q	2,882,500 株	25年2月期	2,882,500 株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	38,400 株	25年2月期	38,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期3Q	2,844,100 株	25年2月期3Q	2,844,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済・金融政策に対する期待感から円安・株高が進行し、個人消費の着実な持ち直し等により、景気は緩やかに回復しつつあります。一方、欧州の国々にみられる債務問題、米国の財政政策の混迷の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは既存の事業のサービス拡大はもちろんのこと、新規クライアントに対する企業の販売力、営業力の強化に努め、営業基盤の確立を行なってまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高4,324百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益11百万円（前年同期比88.6%減）、経常利益29百万円（前年同期比70.9%減）、四半期純利益（前年同期比3.4%増）34百万円となりました。

事業区分別の売上高は、以下のとおりであります。

（システムソリューション事業）

当事業におきましては、スマートフォンアプリケーションのタイトルを増やすべく、新規のクライアントの獲得に注力してまいりました。また、既存の受託案件に関しても新規提案を行い、売上高が増加しております。その結果、売上高は314百万円（前年同期比4.6%増）、売上構成比は7.3%となりました。

（メディアソリューション事業）

当事業におきましては、独創的な企画力を活かしてクライアントへのアプローチを進めてまいりました。しかしながら、前連結会計年度での大幅なスポット売上による反動減が影響し前年同期比は減少しております。その結果、売上高は3,355百万円（前年同期比9.4%減）、売上構成比は77.6%となりました。

（コストマネジメント事業）

当事業におきましては、高品質・低コストを軸にクライアントに対して物流全般のコンサルタント提案に注力したことにより、売上高も堅調に推移いたしました。その結果、売上高は651百万円（前年同期比89.2%増）、売上構成比は15.1%となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて384百万円増加し、2,740百万円となりました。これは、主に現金及び預金が175百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ33百万円増加し、885百万円となりました。これは、主に投資有価証券が40百万円増加したことなどによります。総資産は、前連結会計年度末に比べて417百万円増加し、3,626百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて294百万円増加し、1,484百万円となりました。これは、主に買掛金が160百万円増加したことや短期借入金が172百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ93百万円増加し、447百万円となりました。これは、主に長期借入金が90百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて29百万円増加し、1,694百万円となりました。これは、利益剰余金が34百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年10月1日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,611,809	1,786,924
受取手形及び売掛金	379,643	478,290
商品及び製品	—	1,347
仕掛品	5,180	9,312
繰延税金資産	7,453	10,044
その他	365,046	472,359
貸倒引当金	△12,682	△17,718
流動資産合計	2,356,451	2,740,560
固定資産		
有形固定資産	4,661	18,950
無形固定資産		
のれん	40,737	31,261
その他	54,898	53,948
無形固定資産合計	95,635	85,209
投資その他の資産		
投資有価証券	133,937	174,577
長期貸付金	353,860	353,015
繰延税金資産	28,111	12,979
営業保証金	150,300	145,300
その他	123,719	102,935
貸倒引当金	△38,011	△7,450
投資その他の資産合計	751,918	781,358
固定資産合計	852,215	885,518
資産合計	3,208,666	3,626,079
負債の部		
流動負債		
買掛金	289,471	449,882
短期借入金	650,000	822,500
未払法人税等	50,312	24,043
その他	200,296	188,016
流動負債合計	1,190,080	1,484,442
固定負債		
長期借入金	—	90,400
退職給付引当金	12,823	14,358
役員退職慰労引当金	290,687	306,573
その他	50,227	36,232
固定負債合計	353,738	447,563
負債合計	1,543,818	1,932,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,800	983,800
資本剰余金	774,915	774,915
利益剰余金	△613,940	△578,954
自己株式	△58,994	△58,994
株主資本合計	1,085,780	1,120,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,748	△5,324
その他の包括利益累計額合計	2,748	△5,324
新株予約権	—	1,050
少数株主持分	576,319	577,580
純資産合計	1,664,848	1,694,072
負債純資産合計	3,208,666	3,626,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	4,347,326	4,324,149
売上原価	3,784,467	3,825,185
売上総利益	562,859	498,964
販売費及び一般管理費	466,058	487,880
営業利益	96,800	11,083
営業外収益		
受取利息	19,358	7,015
受取配当金	1,704	9,145
その他	14,824	12,933
営業外収益合計	35,888	29,094
営業外費用		
支払利息	9,154	5,382
為替差損	7,958	—
その他	14,290	5,275
営業外費用合計	31,402	10,657
経常利益	101,286	29,521
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,328
特別利益合計	—	6,328
特別損失		
固定資産除却損	245	—
投資有価証券売却損	779	—
特別損失合計	1,025	—
税金等調整前四半期純利益	100,260	35,849
法人税、住民税及び事業税	41,852	556
法人税等調整額	△3,755	7,217
法人税等合計	38,097	7,774
少数株主損益調整前四半期純利益	62,163	28,075
少数株主利益又は少数株主損失(△)	28,331	△6,910
四半期純利益	33,831	34,985

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	62,163	28,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,113	18,195
その他の包括利益合計	1,113	18,195
四半期包括利益	63,276	46,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,399	37,375
少数株主に係る四半期包括利益	28,876	8,895

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年3月1日至平成24年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	300,440	3,702,528	344,358	4,347,326	—	4,347,326
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	300,440	3,702,528	344,358	4,347,326	—	4,347,326
セグメント利益	51,818	73,598	29,283	154,700	△57,899	96,800

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,899千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年3月1日至平成25年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	314,140	3,355,217	651,638	4,320,995	3,153	4,324,149	—	4,324,149
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	314,140	3,355,217	651,638	4,320,995	3,153	4,324,149	—	4,324,149
セグメント利益 又は損失(△)	81,071	△22,461	32,948	91,558	264	91,822	△80,738	11,083

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△80,738千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。